

第 634 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

テレビ番組

「BSN水曜見ナイト年末SP あなたの知らない越後三大花火」
(2017年12月27日放送分)



平成 30 年 1 月 23 日

BSN新潟放送

第634回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成30年1月23日(火) 午前11:00～

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F

3. 委員の出席

○委員側出席者(敬称略・順不同)

委員	古賀 豊	委員	佐藤 元
委員	小島 良子	委員	高木 言芳
委員	渡邊 信子	委員	石坂 智恵美

○委員側欠席者

委員	小原 清文	委員	服部 誠司
委員	細田 康	委員	池田 幸博

○放送事業者側出席者

社長	佐藤 隆夫	常務	島田 好久
営業本部長	金田 博幸	編成局長	増山 由美子
情報センター長	丹羽 崇		

<説明員> 放送本部情報センターテレビ制作部 吉井 一善

事務局出席者

事務局員 和田 司(広報部長)

4. 議題

1 新委員紹介・番組審議委員長、副委員長選出

2 報告事項 2月の新番組、単発番組について(各局長)

3 審議番組 テレビ番組

「BSN水曜見ナイト年末SP あなたの知らない越後三大花火」
(2017年12月27日(水)19時00分～20時00分放送分)

5. 議事の概要

新委員（渡邊、石坂の2氏）の紹介のあと、委員による互選で古賀委員長、佐藤副委員長を選出。各局長からの2018年2月度番組報告等に続いて、テレビ番組「BSN水曜見ナイト年末SP あなたの知らない越後三大花火」（12月27日放送分）について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見・質問～

- 「水曜見ナイト」と言えば、花火、寿司、ラーメンの3大特集のイメージで、それ以外見たことがない（笑）…。番組タイトルをきいた時、当初はなぜこの時期に花火なのか？そもそも花火の特集は個人的には「どうかな？」という感じをもっていた。画面を通してでは“熱”が伝わらないと思っていたからだ。ただ、番組を拝見し、花火師の情熱だったり、背景が工夫されて演出されていて、普段は見ることのできない人たちの姿を見ることができて良かった。
- 音や振動、迫力の観点から私も花火は体感するもので、テレビでは限界があり、やはり現地で見るとの思いがあった。しかし、「アナウンスの女神たち」と題して、会場アナウンスを担当している女性たちの特集があったりして、知られざるトピックスは興味深かった。
- 番組の前半はBGMの多用が非常に気になった。しかし、片貝煙火工業の本田社長のパートでのBGMはドンピシャだった。音楽の効果は番組にとってすごく重要だということのを再認識したので、バランスを大切にしてほしい。
- 長岡のフェニックスをノーカットで紹介していた。様々なカットがあったが、街中からの画が良く、感動した。また、上空から捉えた画像があったが、どうやって撮ったのか？教えてほしい。

～新潟放送 放送本部情報センターテレビ制作部 吉井一善プロデューサーから～

- 貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。まず「越後三大花火」という名称は旅行業界が使い出したと言われていています。花火大会自体は夏の焼き直しなのですが、それぞれ地元の方が花火をすごく誇りにしているのがわかりまして、その部分を追加取材して番組化にこぎつけました。BGMの多用は、「焼き直し」の意識もあってか、何とかしようという裏返しであったかもしれません。去年の長岡花火は日テレさんとかNHKさんも放送したのですが、ヘリコプターによる空撮をだしているのはBSNだけです。あれは中々見られない映像ですので、視聴者からも好評をいただきました。今後、「水曜見ナイト」では県民にとって有益なもの、そして担当ディレクターが情熱をもって伝えたいことをテーマに選んでいきたいと思います。本日はありがとうございました。